

障害者の職場定着状況と定着促進 のための職業準備に関する研究

企業で雇用される障害者の比率は、身体障害者雇用促進法の運用によって大きく改善されてきている。しかしこの制度では、企業内における障害者を量的に増やすことはあっても、障害者の職業生活を質的に安定させる保障はない。

そこで障害者が職場に定着し、経済的・社会的・精神的に豊かな生活を営むためには、どのような方策があるかを検討した。

<主 査>

・高藤 昭 法政大学教授

<研究委員>

- ・西江美緒 (財)雇用情報センター
職業情報部長
- ・道脇正夫 職業訓練大学校教授
- ・森 隆男 法政大学講師
- ・山岸善和 江戸川学園講師

目 次

I 総 論

1. 調査研究の課題
2. 調査研究の視点
3. 調査研究の方法
4. 調査対象事業所の概要
5. 調査結果の概要

II ケース・スタディ

A事業所～T事業所